

インフルエンザ流行期に備えた対応について

■ 発熱等診療・検査医療機関の指定状況

1 趣旨

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症の同時流行に備え、かかりつけ医等の地域の医療機関で県民が適切に診療・検査できる体制の整備を進めるため、院内感染対策や検査体制が整った医療機関を「発熱等診療・検査医療機関」として県が指定し、地域の診療・検査体制の充実を図る。

2 指定医療機関

(1) 第一次指定

774 カ所 [指定日：10月20日]

〈圏域別指定状況〉

圏域	神戸	阪神	東播磨	北播磨	播磨姫路	但馬	丹波	淡路	計
医療機関数	221	235	80	40	112	24	19	43	774

(2) 追加指定に向けた状況

申請数 (11月4日現在)：114 カ所 (11月9日通知予定)

〈圏域別申請状況〉

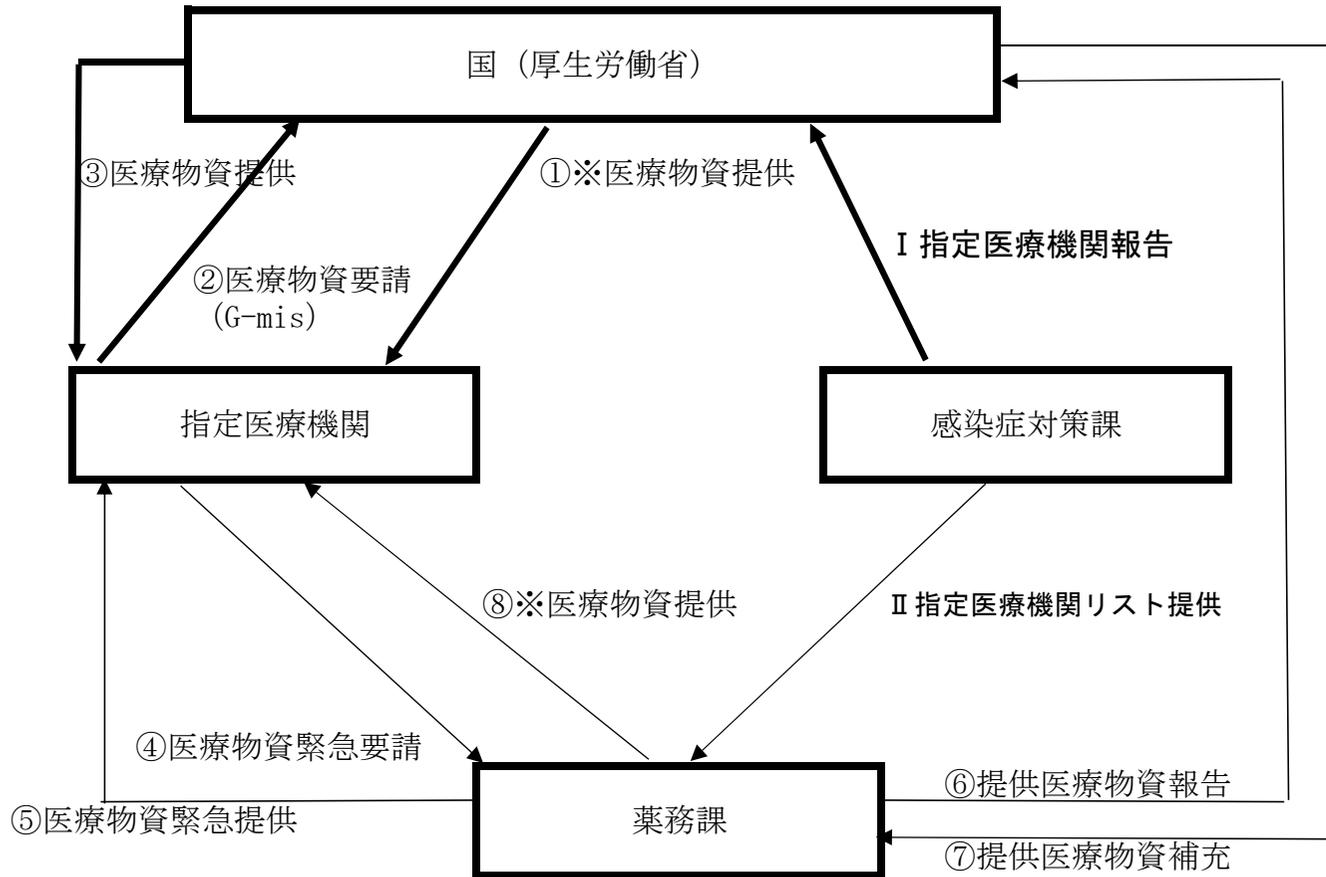
圏域	神戸	阪神	東播磨	北播磨	播磨姫路	但馬	丹波	淡路	計
医療機関数	38	36	6	12	10	7	3	2	114

※ 今後も、引き続き申請を受け付け、指定を進める

(参考) 本県及び全国のインフルエンザの発生状況

区分	兵庫県	全国
2020年 8/31～10/25 (36週～43週)	2人	92人
昨年同期	395人	36,623人

発熱等診療・検査医療機関に対する医療物資提供等フロー図



- ①国は指定医療機関に直接医療物資を提供（月1回程度）
- ②医療機関は使用状況に応じて*G-misにより国に医療物資を追加要請
- ③国は医療機関からの追加要請に対して直接提供

〈緊急を要する場合〉

- ④医療機関が薬務課に医療物資を緊急要請
- ⑤医療機関からの緊急要請に対して国と調整のうえ県より提供
- ⑥提供した医療物資数量等を国に報告
- ⑦提供された医療物資について国から県に補充

〈追加で医療機関を指定〉

- ⑧国から提供されるまでの間、必要な医療物資について県から提供
- 以下、①～⑦まで同様

*G-mis：新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム

- ※医療物資
- ・サージカルマスク
 - ・ガウン
 - ・フェースシールド
 - ・非滅菌手袋

基本的な医療物資送付枚数（枚）

	サージカルマスク	ガウン	フェースシールド	非滅菌手袋
病院	600	400	300	8,500
診療所	300	200	100	2,000

動線分離型
時間帯分離型